

今月号の内容

1. ベルギーの政治動向	1
2. ベルギーの経済動向	3
3. 月例経済指標	4
4. ベルギーの産業動向	5
5. EU の動向 JETRO ビジネス短信より	5
6. お知らせ	7

1. ベルギーの政治動向

1 中国からの渡航者に対して新型コロナの陰性証明書提出を義務付け

連邦政府は1月9日から、中国からの渡航者に対して出発前48時間以内に実施した新型コロナウイルス感染症の陰性証明書の提出を義務付けると発表した。同措置は、中国からベルギーへの直行便を利用する渡航者に適用される。1月7日からは、中国からブリュッセル空港への直行便の排水検査も開始しており、新型コロナの新たな変異株の出現を監視する。さらに政府は、同発表で中国への不要不急の渡航を自粛するように勧告した。（2023年1月9日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023年1月11日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/01/a4f7068393917b4f.html>

2 連邦政府、エンジーと原子炉2基の稼働延長で基本合意

連邦政府は、フランスの電力大手エンジーと、同社が運営するドール原発4号機およびティアンジュ原発3号機の10年間の稼働延長へ向けて、基本合意文書を交わしたと発表した。連邦政府は2022年3月、ロシア・ウクライナ情勢などを受け、2基の稼働を10年間延長することで政治合意した後に、稼働期間の延長条件や実行可能性についてエンジーと協議していた。今後、延長のために必要な技術及び環境面の調査を開始する。（2023年1月9日）

3 女性の就業率は25年で大きく上昇も、性別による就業分野や職位の違いは残る

連邦政府の雇用評議会は、ベルギーにおける女性の労働市場への参加状況について報告書を発表した。報告書によると、女性の就業率は1990年代半ばの50%から、2021年には67%に上昇した。男性については、就業率は75%前後で推移している。報告書では、職種、産業部門や職位について性別による違いがあると指摘し、その理由として専攻分野の選択の違いなどがあるとした。さらに、パートタイムで働く人の8割は女性であることや、女性の方が男性より高学歴の人が多く、就職時では有利になることがあるが、出産などをきっかけに、キャリアの中断や労働時間の短縮などを選択をする人は男性より女性に多いことも指摘した。（2023年1月23日）

4 水素の輸送に関する法案成立に向けて前進

パイプラインでの水素輸送に関する法案が、連邦議会下院のエネルギー委員会の第一読会を通過した。同法案は、国内および近隣国とのパイプラインによる水素輸送についての規則を定め、ネットワーク網を管理する企業を指名することを目指すもので、成立すれば、報道による

こうした水素関連法は世界初となる。ベルギーは、米国（約 2,600km）に次いで世界第 2 位となる約 600km のパイプラインによる水素輸送網を構築している。（2023年1月24日）

5 新型コロナ、RS ウイルス感染症は落ち着くも、インフルエンザ流行を懸念

ベルギーの新型コロナウイルスの新規感染者数、入院患者数や死者数は引き続き減少している。また、2022年11月中頃から流行が始まった呼吸器感染症の一つであるRSウイルス感染症についても、感染者は減少し、流行警告基準を下回った。しかし、国立衛生研究所は、インフルエンザについては、現時点では比較的少ないものの、今後数週間で患者数が大きく増える可能性があるとし、重症化リスクが高い人に対し、ワクチン接種を推奨した。（2023年1月27日）

6 連邦政府、ウクライナへの新たな軍事支援を決定

連邦政府は、ウクライナに対して、9,000万ユーロ相当の新たな軍事支援を行うと発表した。人道的支援も引き続き継続する。ベルギーは開戦以降、1億4,600万ユーロ相当の軍事支援と8,600万ユーロ相当の人道的支援を同国に対して行ってきた。また、ロシアの1,910億ユーロの金融取引や総額580億ユーロ相当の資産をこれまでに凍結したと発表。これは欧州各国の中でも最大規模だ。さらに、ダイヤモンド取引に関連したロシアへの資金の流入を制限するため、欧州委員会とともにEU域外国と協力しているとした。（2023年1月27日）

7 連邦政府、ガス・電力・石油インフラのセキュリティ強化を目指す

連邦政府のヴァン・デ・ストラーテン・エネルギー相は「セキュリティレベルの向上は、供給の安定の保証につながる」として、ガス、電力、石油といったエネルギー分野のインフラのセキュリティを強化するため、2011年に施行された重要インフラのセキュリティ・保護法の改正案を提案した。同改正案では特に、当該分野の重要インフラの運営事業者に対して、社内で定めるセキュリティ計画が適切に実施されているか、内部および外部監査を行うことを義務付けるとしている。（2023年1月27日）

2. ベルギーの経済動向

1 連邦計画局、2023年のインフレ率は5.3%と予測

2022年のインフレ率は9.25%と記録的な数値となったが、連邦計画局は2023年については年末にかけて上昇ペースは鈍化し、年率では5.3%となるとの予測を示した。ベルギーでは物価上昇に連動して年金額などを引き上げる「インデックス制」を採用しているが、2023年に引き上げが必要となる水準に達するのは4月のみだとした。2023年1月のインフレ率は、8.05%と4か月ぶりに10%を下回ったものの、下降し始めたエネルギー価格とは対照的に、食料品の価格高騰は続いており、インフレに歯止めがかかっていない。（2023年1月3日）

2 ブリュッセル首都圏地域、2022年の失業者数は2003年以降で最少

ブリュッセル首都圏地域の就労支援機関アクティリス（Actiris）は、2022年12月の求職者数は8万7,075人と、前年同月比0.3%減だったと発表した。求職者数は2022年通年では前年比2.9%減、また新型コロナウイルス感染拡大以前の2019年よりも2%少なく、2003年以降で最少となった。2022年の同地域の失業率は15.0%で、前年から0.4ポイント改善した。2022年の若年層の失業者数は上半期の景気回復により前年比1.9%減だったが、年後半にかけての経済情勢の変化により増加傾向にあるという。（2023年1月6日）

3 フランダース地域、12月の失業率は5.8%

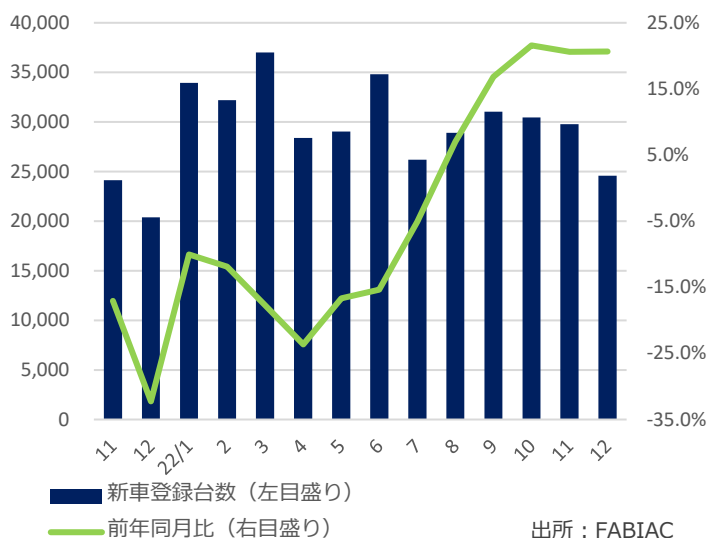
フランダース地域の就労支援機関VDABは、2022年12月末の求職中の失業者数が27万7,213人（一時帰休の対象者は含まず）となり、失業率は5.8%と前年同月並みだったと発表した。同地域の12月の求人件数は2万4,679件で、前年同月比14.6%減となり、6カ月連続で求人件数が前年同月より少なかったが、2020年の水準は引き続き上回った。（2023年1月8日）

3. 月例経済指標

12月の新車登録台数 前年同月比 20.6%増

ベルギー自動車工業会（FEBIAC）によれば、2022年12月の乗用車の新車登録台数は、2万4,584台（前年同月比20.6%増）となり、5カ月連続で前年同月比プラスとなった。ブランド別では、BMWのシェアが13.4%と最も大きく、アウディ（7.9%）、メルセデスベンツ（7.5%）が続いた。（2023年1月2日）

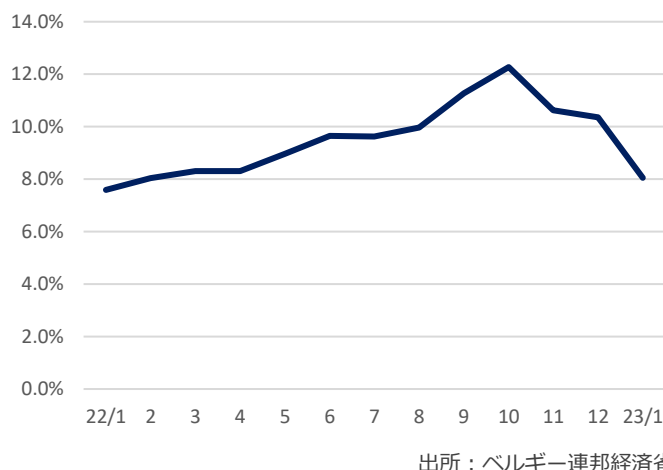
新車登録台数の推移



1月のインフレ率 前年同月比 8.05%上昇

連邦経済省の発表によると、2023年1月の消費者物価指数は前年同月比で8.05%上昇した。パン・穀物類、乳製品、医療保険、肉類、ノンアルコール飲料、火災保険、看護サービス、パーソナルケア、通信サービス、果物が値上がり要因となった。他方、天然ガス、電力が押し下げ要因となった。（2023年1月30日）

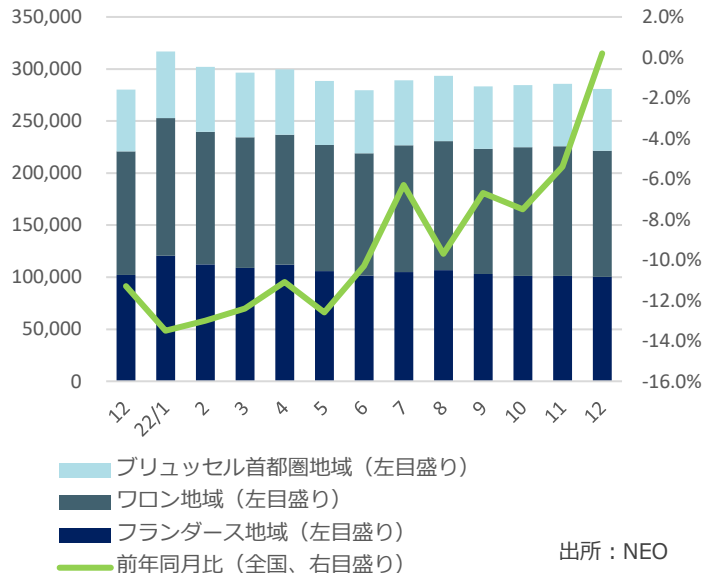
消費者物価上昇率（前年同月比）



12月の失業手当受給者数 前年同月比 0.2%増

国立雇用局（NEO）は、2022年12月の失業手当受給者数が28万847人（前年同月比0.2%増）だったと発表した。地域別にみると、フランダース地域が10万428人（同1.6%減）、ワロン地域が12万1,029人（同1.9%増）、ブリュッセル首都圏地域が5万9,390人（同0.2%減）だった。（2023年1月30日）

失業者数の推移



4. ベルギーの産業動向

1 2022年の新車登録台数は前年比4.4%減、3台に1台がEV

ベルギー自動車工業会（FEBIAC）は、2022年の乗用車の新車登録台数を36万6,303台と発表した。前年比で4.4%減となり、新型コロナウイルス感染拡大の影響が市場に現れた2020年以降、3年連続の減少となった。一方で、新車の3台に1台は電気自動車だったなど、新しい傾向も見られた。ベルギーの2022年通年の増加率は、周辺国のオランダ（前年比3.4%減）や、ルクセンブルク（同5.1%減）、フランス（同7.8%減）の中間に位置する結果となった。（2023年1月5日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023年1月19日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/01/aae27f30056f2129.html>

2 欧州投資銀行、ベルギーの新型コロナ治療薬の開発を進めるベンチャーへの融資を発表

欧州投資銀行（EIB）は、アントワープに本社を置く製薬ベンチャーのエクゼビルバイオ（ExeVir Bio、以下：エクゼビル）と、同社の新型コロナウイルス治療薬の開発に向け、ベンチャーデットによる2,500万ユーロの融資契約を締結したと発表した。エクゼビルは、南米に生息するラクダ科の動物であるラマに由来するVHHと呼ばれる抗体を活用して、感染症の予防や治療に役立つ抗体医薬品の開発・製造を行う。今回の融資により、開発を進める新型コロナウイルス治療薬の臨床試験を開始し、数年以内の上市（市場投入）を目指す。（2023年1月9日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023年1月13日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/01/eb06ac2d7f9bf8ac.html>

3 高速鉄道ユーロスターとタリス、2023年の秋からのサービス統合を発表

欧州内を運行する高速鉄道のユーロスターとタリスが合併し、2022年5月に新しく設立されたユーロスター・グループ（以下、ユーロスター）が、今後のビジネス戦略とサービス提供に向けた新ブランド「ユーロスター」を発表した。2023年10月以降、現在タリスとしてブリュッセル、パリ、アムステルダム、ケルンなどで運行されている列車を含め、全てがユーロスターの名前で運行される。また、ユーロスターとタリスの全運行地域のチケットが単一のウェブサイトで購入可能となる。（2023年1月24日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023年2月1日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/02/afd0a4449848a08c.html>

5. EUの動向 | JETRO ビジネス短信より

(1) 欧州各国、中国からの入国について新型コロナ関連の水際措置を再導入（2023年1月4日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/17ba00ba59287f4d>

(2) EU加盟国、中国からの渡航者への新型コロナ陰性証明の提出義務付けを奨励（2023年1月5日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/cbd2e16a19b183f1>

- (3) タイのゴム・木材業界、EU の森林破壊関連品規制への対応が必要に (2023 年 1 月 6 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c1ab4915ab958188>
- (4) 英国と EU、北アイルランド議定書に関し声明発表、通関システムに進展 (2023 年 1 月 10 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/fe84a2b0ef66b9ab>
- (5) ECDC、「XBB.1.5」の早期流行の可能性はないとの見解、中国からの渡航者対応指針も発表 (2023 年 1 月 12 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/e29f38b5b1eddc8a>
- (6) タイ製造業、EU の炭素国境調整メカニズム (CBAM) への対応が急務に (2023 年 1 月 12 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c0db17778451c23c>
- (7) 欧州特許庁、水素関連特許の動向に関する報告書発表、EU と日本が牽引 (2023 年 1 月 13 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f06a0e72f294989d>
- (8) 欧州産業界、2023 年の EU の FTA 締結加速を要請 (2023 年 1 月 13 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/ee38d0b1aa15b729>
- (9) 米 EU 関税割当 (TRQ) 協定署名、米国は英国離脱後の EU への農産物輸出で有利な市場アクセスの回復見込む (2023 年 1 月 18 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/6df8d97c8f0d8501>
- (10) 欧州委委員長、「ネットゼロ産業法案」含む「グリーン・ディール産業計画」を発表 (2023 年 1 月 18 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/17e82dc98ba6c9e0>
- (11) EU の 2022 年の新車登録台数は前年比 4.6%減、直近 30 年で最低に (2023 年 1 月 24 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/9816851b3d09ff3d>
- (12) 欧州委、電力市場改革に向けた公開諮問を開始、改革案発表は 3 月の予定 (2023 年 1 月 24 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f6f42151869bb16f>
- (13) 欧州 27 産業団体、欧州委のデューデリジエンス指令案に提言 (2023 年 1 月 27 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c2bc076b146212a7>
- (14) EU の 2021 年再エネ比率は 21.8%、前年比 0.3 ポイント減 (2023 年 1 月 27 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c2d23ce95f88c881>
- (15) 世界の政治・経済日程 (2023 年 2~4 月) (欧州) (2023 年 1 月 31 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/01/4a570b89720a356c.html>

6. お知らせ

★メールマガジン「ジェットロ EU トピックス」のご案内

ジェットロ・ブリュッセル事務所では、EU の最新情報や欧州域内のジェットロ各事務所が実施するセミナー情報などをお届けするメールマガジン「ジェットロ EU トピックス」を配信しています。配信日は毎月第 1 木曜日を目安としています。配信を希望される方は、以下のようにお申し込みください。

- (1) 欧州域内にお住まいの方：以下の必要事項をご記入の上、ジェットロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp) までお申し込み下さい。
 - ①お名前とご所属先（英文・和文）、②お住まいの国名、③送付先メールアドレス
- (2) 欧州地域以外に在住の方：以下の URL からお申し込みください。
https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/be_brussels/mail.html

※内容についてなど、ご質問などございましたら、ジェットロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp) までお問い合わせください。

調査レポートのご案内

- 調査レポート「欧州自動車市場におけるゼロエミッション化関連最新動向」（2022 年 12 月）
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2022/01/95469fa5c68e80d9.html>
- 調査レポート「EU デジタル政策の最新動向（全 4 回報告）」
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2022/01/eca9090eff406247.html>
 - ・第 1 回：「EU の半導体政策と半導体法案の概要 EU デジタル政策の最新動向」（2022 年 8 月）
 - ・第 2 回：「EU の産業データ政策の概要 EU デジタル政策の最新動向」（2022 年 12 月）
- 調査レポート「EU の循環型経済政策（全 2 回報告）」
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2022/01/60d6edca66cfec17.html>
 - ・第 1 回：「2022 年政策パッケージ第 1 弾において EU が目指すものとは」（2022 年 10 月）
- 2022 年度 欧州・CIS 投資関連コスト比較調査（2023 年 1 月）
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2023/01/9b01cb6582fe6c12.html>
- 地域・分析レポート「ウクライナ情勢下のロシアと EU 経済の見通し 現地所長が解説（1）」（2023 年 1 月）
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2023/3b2032a3a0abe266.html>

ベルギー日本人会商工委員会ビジネスセミナー案内送付のお知らせ

ベルギー日本人会商工委員会と JETRO ブリュッセル事務所は、EU の政策動向、欧州各国の政治・経済情勢、労務・法務・会計等の制度情報など皆様のビジネスに関連するテーマを題材にしたビジネスセミナーを年に 4 回程度開催しています。日本人会会員企業の方は無料で本セミナーにご参加いただけます。案内状の送付を希望される方は、belinfo@jetro.go.jp までメールアドレスをご連絡ください。

ベルギー、ルクセンブルク拠点設立に関する専門家相談サービスのご案内（法務・労務・税務）

JETRO ブリュッセル事務所では、ベルギー、ルクセンブルクに拠点設立を検討されている企業様、または進出後まもない企業様を対象に、弁護士・税理士等によるコンサルテーションサービスを提供しています。2 時間まで無料をご利用いただけます。ぜひご活用ください。

 ベルギーについてのサービス詳細・お申込み

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/beb/consultationsrv>

 ルクセンブルクについてのサービス詳細・お申込み

https://www.jetro.go.jp/form5/pub/beb/consultationsrv_lux

お問い合わせ先 | ジェトロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp)